

奈良中学校だより



令和6年度第2号 令和6年4月26日（金）発行

<学校教育目標>
「世界を小とせよ」奈良中生
【知】知性をみがく生徒（コツツ）
【徳】愛情深き生徒（ニコニコ）
【体】体を鍛える生徒（ワクワク）



奈良中キャラクター
「ナラッキー」

4つの実践

- 朝ごはんをしっかり食べる。
- 呼ばれたら「はい」と元氣よく返事をする。
- 「ありがとう」「ごめんなさい」と言う。
- 友だちをたくさんつくる。

3つの運動

- 毎日10分間の運動を続ける。
- 毎日10分間の運動を続ける。
- 毎日10分間の運動を続ける。

ピンチ=チャンス

熊谷市立奈良中学校長 松永 哲

「ピンチはチャンス」という言葉があります。追い詰められた苦しい状況こそ、新たなことをスタートするのに絶好の機会であるという意味です。ほとんどの人が、これまでの人生の中で、ピンチになったり苦しかったりしたことがあるのではないかと思います。どんなに成功を収めた人でも、その人生には必ずと言えるほどピンチが訪れています。

この言葉を逆に考えてみると「チャンスはピンチ」となります。好機を逃がすと、その後苦しい状況に陥ると解釈することができます。スポーツの試合などでもよく目にすることがあります。つまり、ピンチとチャンスは紙一重であり、ピンチ=チャンスといえます。

ピンチの時は、やるべきこと、できることが限られます。ですから、私は、ピンチの時はそのやるべきことをどんどんやってしまえばよいと考えています。では、何をすればよいのでしょうか。私なりに5つ考えました。

- | | |
|--------------|--|
| ①状況を冷静に分析する | ⇒すべて良いということもすべて悪いということもない。冷静に分析すると突破口が見えてくる。 |
| ②ポジティブに捉える | ⇒今の状況は、成長するための通過点だと考える。今は苦しいかもしれないが、長い人生においては意外と大したことではない。 |
| ③視点を変える | ⇒当たり前のことだ、それは無理だと思わず視点を変えてみる。無駄だ、意味がないと思えることにチャレンジしてみるのもよい。 |
| ④周囲の助けを借りる | ⇒その状況に無関係な人に助言や助けを求める。客観的な意見がもらえる。 |
| ⑤腐らない、あきらめない | ⇒最も大切なのは、あきらめないこと。最後まであきらめないという姿勢は、たとうまくいかなかったとしても何らかの財産を残す。 |

昔から、「禍転じて福と為す」（災難に襲われても、それを逆手にとって幸せになるように取り計らうこと）や、「七転び八起き」（何度失敗しても屈することなく立ち上がること）など、ピンチ=チャンスと似た意味のことわざがあるとおり、誰もがピンチを乗り越えていることがわかります。最後に三人の著名人の言葉を紹介します。

○元大リーガー・イチロー氏

「壁というのは、越えられる可能性がある人にしかやっこない。だから、壁があるときはチャンスだと思っている。」

○本田技研工業創業者・本田宗一郎氏

「人間に必要なのは困ることだ。絶体絶命に追い込まれたときに出る力が本当の力です。」

○元プロテニスプレーヤー・松岡修造氏「崖っぷちありがとう！最高だ！」



新たな一年がスタート！（4/8）

8日に満開の桜のもと、第78回入学式を挙行了しました。一年生代表が、「希望と不安が同じくらいあることが、小学校の学びを活かして中学校でも一生懸命努力したいことを力強く誓ってくれました。」勉強、



部活動にと充実した中学校生活を送ってください。

同じく8日には、2・3年生が始業式を行いました。各学年の代表者が一年間の抱負を語りました。3年生は最上級生、受験生として、2年生は先輩としてがんばりたいとの言葉がありました。自分自身を成長させるとともに、奈良中を支え、よりよい学校づくりに協力してほしいと思います。

対面式、部活動紹介を行いました。(4/9、4/11)

9日に、生徒会が中心となって新入生を迎えるための対面式を行いました。奈良中での一年間を紹介するスライドの上映、校歌合唱、花や校歌の歌詞カードのプレゼントなどを行い、歓迎しました。生徒会長・の「困ったときには先輩に聞いてほしい。」との言葉に、頼もしさを感じました。

また、11日には部長会が中心となって部活動紹介を行いました。8つの部活動がそれぞれ工夫を凝らし、良さや特徴、目標をアピールすることができました。各部活動の発表する姿勢や態度に、部活動を通しての一年間の成長を見ることができました。現在体験入部・仮入部が終わり、30日には本入部となります。3年間を通して、技術、精神力、コミュニケーション力など様々な力を培ってください。

募金へのご協力ありがとうございました。(4/17、18)

17・18日の2日間で、台湾東部沖地震で被災された台湾の皆さんに向け、生徒会本部と奉仕委員会が合同でナラッキー募金を行いました。今回も温かい厚意により、21,659円とたいへん大きな募金が寄せられました。他者を思いやる気持ちをもった生徒がたくさんいることが奈良中の財産です。御協力ありがとうございました。

2月の能登半島地震の募金の経験により、前回に比べ準備も早く、募金する側も、集める側も多くの笑顔に包まれていたのがとても印象的でした。募金活動を通して、生徒の心も大きく成長しているようです。

6名の先生方とお別れをしました(4/19)

19日に離任式を行いました。今年は6名の先生が、転退職されました。先生方からは、奈良中を想う気持ちが語られました。また、代表生徒からは、離れてしまうことは寂しいが、しっかり頑張りたいという強い決意が述べられました。送る方も送られる方も涙・涙の感動的な式となりました。



<5月の主な予定>

2日(木) 授業参観・学級懇談会
部活動保護者会

3日～6日 GW

8日(水) 内科検診(1年)

10日(金) 小中PTA連絡協議会

13日(月) 職員会議
県学力・学習状況調査(1年)

14日(火) 生徒朝会

15日(専門委員会) PTA登校指導

16日(木) 県学力・学習状況調査(2年)

17日(金) 県学力・学習状況調査(3年)

20日(月) 職員研修

21日(火) 学年朝会

22日(水) 全国学力・学習状況調査②
(3年・英語)

通信陸上熊谷市予選

27日(月) 教育事務所・市教委学校訪問
(特別日課)

29日(水) 耳鼻科検診(1年他)

30日(木) ～6/1 修学旅行(3年)

31日(金) ～6/1 神川宿泊学習(1年)

31日(金) サポーター事業(2年)

6月1日(土) 授業日(2年)、3時間授業

☆学校ホームページで、学校の様子を随時更新していますので、ご覧ください。

(<http://www.kumagaya-nara-j.ed.jp>)